



JAPAN RIDERS

2024 アンバサダー 梅本まどかの

安全運転 No.1



第31回 しっかりチェック! 愛車の日常点検

安全・安心・快適なバイクライフを楽しむために欠かせないのが愛車の点検。故障や事故などのトラブルを防ぐため、乗車前には異状がないかしっかりチェックして、万全の状態でお出かけしましょう! 今回はそんな日常点検の仕方をご紹介します!



**安全・安心・快適で
楽しいバイクライフの
基本は日常点検から!**

みなさんはバイクに乗る前に車両の点検を行なっていますか? もしも点検をしないで走り出して、車両に異常があった場合「あっ!」と気づいた時には、走行不能になるトラブルや、大怪我をしてしまう事故につながりかねません。点検自体は短時間でできるので、トラブルや事故を避けるためにも、ここでご紹介する4つのポイントだけは必ずチェックしておいて下さい!

タイヤに関しては、実際に私も乗る前にチェックしたおかげで事故に遭わずに済んだことがあります。家を出てバイクに乗る前にタイヤを触ると、なんだかいつもと違う感覚があつて、空気圧を測ったらだいぶ減っていたのです。もしそのまま走行していたら絶対に転んでいました。空気圧はもちろん、釘が刺さっていたり、タイヤが減っていないかなどもしっかり確認しておきましょう。

灯火類のチェックも大事です。走りには影響ないから大丈夫...と思っているひとも多いかもしれませんが、ウィンカーなどは走行する時に周りの人に自分がどう動くか知らせる大切なものになります。こうした灯火類が正常に作動していないと、進路変更時など、周りの車両を驚かせてしまうし、また、後続車が加速してブレーキが遅れて追突してしまう可能性があります。ブレーキランプも同様

5分でできる! 点検のキーワードは「ブタと燃料」!

ブ ブレーキの状態や効きをチェック!



バイクを前後に動かしながらブレーキレバーを握ったり、ブレーキペダルを踏んでみて、前後のブレーキの効き具合を確認するほか、レバーやペダルの遊び、ブレーキフルードの漏れなどがないかも確認しておきましょう。ブレーキパッドの残量など、確認しづらいものは、ショップや整備工場などに定期的に確認してもらいましょう。



タ タイヤの空気圧や状態を確認

タイヤの溝がまだ十分に残っているか、クギや小石などが刺さっていないかだけでなく、空気圧が規定通り入っているか、ひび割れているところがないかも点検しましょう。空気圧に関しては、車体に貼ってある空気圧指定ラベルを確認の上、ガソリンスタンドやバイクショップなどに空気圧の調整をお願いすれば確実です。



と 灯火類が点灯するか目視で確認!

ヘッドライト、テールランプ、前後ウインカーのランプ類が正常に作動するか、しっかり前に手をかざして確認して、球切れの場合は速やかに交換しましょう。ついでに、ナンバーに貼られている検査証の有効期限(250cc以下の車両は自賠責の有効期限)も確認しておきましょう。



燃料 十分な残量かしっかり点検!

燃料計を見るだけでなく、タンクキャップを開けて十分な残量があるかをチェックしましょう。液面が見えないときは軽くバイクを揺すって残量を確認し、早めに給油をして、ツーリングなどの出先でガス欠にならないようにしましょう。高速道路でガス欠になると違反になるので注意しましょう。



で、減速をしている事が後続車にわからずには衝突…なんて事故になりかねません。ヘッドライトも含め、灯火類は切れていると法規上違反になりますので、キチンと点灯するか確認をしておきましょう。

ほかにも、燃料は十分な量が入っていないければガス欠になってしまいますし、ブレーキも走行する前に前後とも確実に効くか確認しましょう。「走る・曲がる・止まる」ができないければ、安全に走行する事は絶対にできないのです。

この4つの項目「ブレーキ・タイヤ・灯火類・燃料」の頭文字をとった言葉が「ブタと燃料」。みなさんのキーワードを必ず覚えて、走行前にはしっかり点検しましょう!

JAPAN RIDERSの

イベント&コンテンツもチェック!

YouTubeチャンネル

今回の日常点検の様態など
ためになる動画をYouTubeで公開中!



JAPAN RIDERS CAFE

10月6日埼玉県・小鹿野町、
10月27日で香川県・与島PAで開催!



X (旧 Twitter)

お役立ち情報がいっぱい!
「ジャパンライダーズ」のXも
お見逃しなく!

